

広陽授業モデル（学びを実感する授業をめざして）

意欲的に学ぶための工夫、学びを実感するための工夫を意識した授業づくりをしよう！

学習過程	区切り	めざす授業づくり	めざす子どもの姿
構え	チャイムスタート	○はじめの挨拶 大きな声で「始めます」教師が見届ける	
つかむ 5分	既習の確認	○既習について確認する ・既習掲示・学習用語・学習計画の活用 ・学習問題の工夫・全員挙手	○前の時間はどんな勉強をしましたか？ …について勉強しました！  …がわかりました！
	課題をつかむ	○考えたい課題づくり (子どもとつくる・必要感をもたせる) ・どんな、どうなって(観点) ・どうして(理由) ・どのように(様子) ・どうしたら(方法) ○教材教具の工夫	○今日はどんな勉強をしますか。 あれ？今まで...だったのに、どうして？  …について考えたい！ 知りたいな！ こうしたらできそうだな。
	見通しをもつ	○ゴールをイメージさせる	○今日のゴールは…がわかればいいんだね。
考える 5分	自力解決 根拠 わけ	○全員に考えをもたせる手立て ・手がかりは？(既習・叙述) ・図・絵・言葉・学習用語・生活経験をもとに ・書き方の見本を示す ○個別支援	○考え・根拠・理由を書かせる。  図を入れて書こう
学び合う 20分	交流 反応 深める	○交流するための手立て ・ペア、グループ、全体交流 ・根拠と理由を明確にして話す ・キャッチボール言葉を使って ○構造的板書 ○深めの発問 (問い返す・ゆさぶる・深める) ・考えの分類・対比・関係 ・考えの共通点や違い ・…の場合はどうかな？ ○教材教具の工夫	…だと思います。…と書いてありますね。 …だから…と思います。 …のところが似ているな。  …のところをもう少しくわしく教えて！ ○もし…だったら？ ○いくつにまとめられる？
まとめる 15分	課題のまとめ ふり返り	○課題に正対したまとめ 自分の言葉で条件をつけて ○活用 ○振り返り ①自分の変容 ②友達の良さ ③思ったことや考えたこと ○見取り(評価)	○今日の課題は〈 〉でしたね。 課題についてわかったことは？ はじめは…だったけど…と思ったよ。わけは…からです。 ○○さんの考えから…と思ったよ。 
締め	チャイムで終わる	○終わりの挨拶 大きな声で「終わります」教師が見届ける	